

Glyco Tokyo 2010 シンポジウム

創価大学私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 公開シンポジウム

日時

平成22年11月27日(土) 14時～
(受付13時30分～、懇親会18時10分～)

会場

シンポジウム: 東京大学薬学部総合研究棟講堂
ポスターセッション: 東京大学薬学部総合研究棟1Fロビー
懇親会: 東京大学第2食堂

[主催] GlycoTOKYO(東京糖鎖研究会)
[共催] 創価大学工学研究科生命情報工学専攻 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
「モデル生物による in vivo 糖鎖生物学—ES細胞から病態モデルへ」
[世話人] 西原祥子(創価大学工学部生命情報工学科)、東伸昭(東京大学大学院薬学系研究科)

参加費 GlycoTOKYO会員 無料
一般 1000円(当日支払)

懇親会費 一般 3000円
学生 1500円(当日支払)

※懇親会参加希望者は11月19日くらいまでに
電子メールでお知らせ下さい。

申込・問い合わせ先

〒192-8577
八王子市丹木町1-236
創価大学工学部生命情報工学科
西原祥子
Tel: 042-691-8140
FAX: 042-691-8140
e-mail: glyco@soka.ac.jp

スケジュール

- 13:30～ 受付開始
- 14:00 開会の辞
- 14:05～ **GlycoTOKYO 奨励賞受賞講演**
- 14:10～ 松原輝彦(慶應義塾大学理工学部)
「ライブラリーを用いた糖鎖-タンパク質相互作用を制御するペプチドの設計」
- 14:30～ 佐々木紀彦(創価大学工学部生命情報工学専攻)
「胚性幹細胞における硫酸化糖鎖の機能的役割の解明」
- 14:50～ **シンポジウム(I)** 創価大学私立大学戦略的研究基盤形成支援事業シンポジウム
- 14:50～ 上山盛夫(創価大学工学部生命情報工学専攻)
「ショウジョウバエO-マンノース転移酵素の突然変異体に見られる
表現型と進行性筋ジストロフィー、
ウォーカー・ワールグルク症候群の患者に見られる症状の共通性」
- 15:10～ 木下聖子(創価大学工学部生命情報工学専攻)
「糖鎖機能解明を目指す糖鎖インフォマティクス」
- 15:30～ 高瀬明(創価大学工学部生命情報工学専攻)
「ウイルス感染における糖鎖の役割」
- 15:50～ **ポスターセッション**
- 16:50～ **シンポジウム(II)**
- 16:50～ 眞鍋史乃(理化学研究所基幹研究所)
「ヒラノシド環の開裂-環化による1,2-cis
アミノグリコシドの形成と生理活性物質への合成展開」
- 17:20～ 浦野泰照(東京大学大学院医学系研究科)
「蛍光プローブの論理的開発に基づく術中がん診断の実現」
- 17:50 閉会の辞
- 18:10～ 懇親会

ポスターセッション

糖鎖に関する演題を募集します。

要旨はA4 1枚以内(11ポイント、カラー不可。要旨
集は白黒オフセット印刷のため、絵の濃淡を強めにつ
けて下さい。薄いグレーは印刷時に消える可能性が
あります。)

Wordの添付書類としてメールで下記のアドレスに
送付して下さい。

申し込み宛先:

創価大学工学部生命情報工学科・西原祥子
(e-mail: glyco@soka.ac.jp)

申込・問い合わせ先

〒192-8577
八王子市丹木町1-236
創価大学工学部生命情報工学科
西原祥子
Tel: 042-691-8140
FAX: 042-691-8140
e-mail: glyco@soka.ac.jp